

# 第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

石川県土木部都市計画課

都市計画道路府中七尾駅線 街路事業

石川県七尾市府中町～御祓町

## 事業目的

都市計画道路府中七尾駅線は、能登の玄関口である七尾駅と七尾の観光拠点の一つである七尾港を結ぶ重要な路線であるが、歩道がないことなどから沿道の商店街の賑わいが薄れつつあり、中心市街地の活性化が課題となっていた。

そのため、当該道路を駅と港という二つの核をつなぐ都心軸シンボルロードと位置づけ整備することにより、交通混雑の解消、歩行者の安全確保と回遊性の向上、賑わい空間の創出により市街地の活性化を図るとともに、七尾市への誘客拡大につなげることを目的とする。

## 事業概要

事業名称: 都市計画道路府中七尾駅線 街路事業

路線名: 都市計画道路府中七尾駅線

事業箇所: 石川県七尾市府中町～御祓町

事業延長:  $L=607\text{m}$

幅員:  $W=20\text{m}$

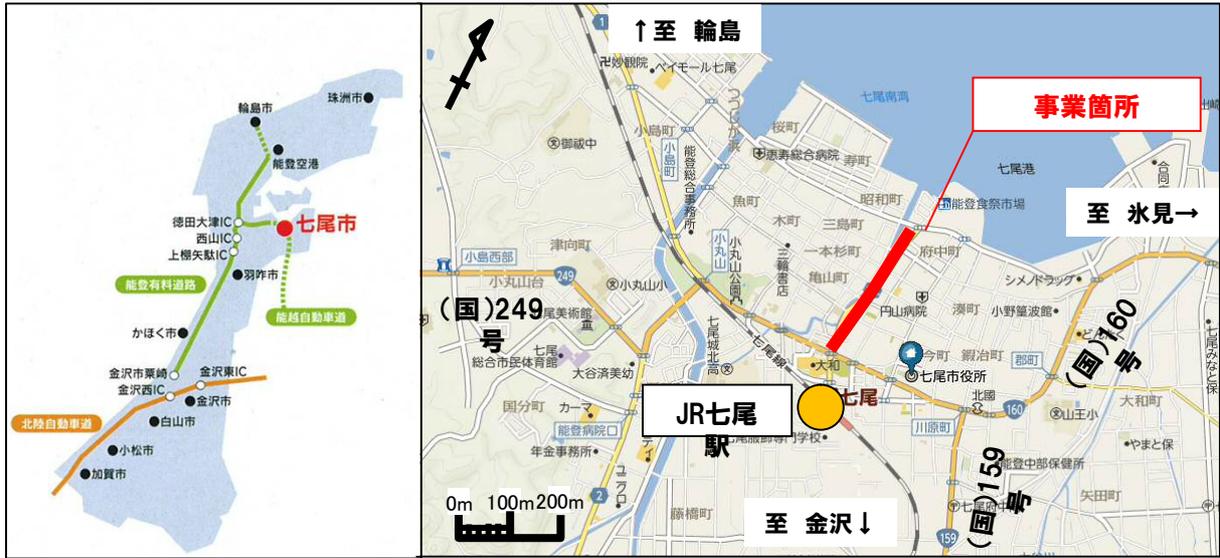
事業費: 6,465百万円

事業実施期間: 平成6年～平成22年

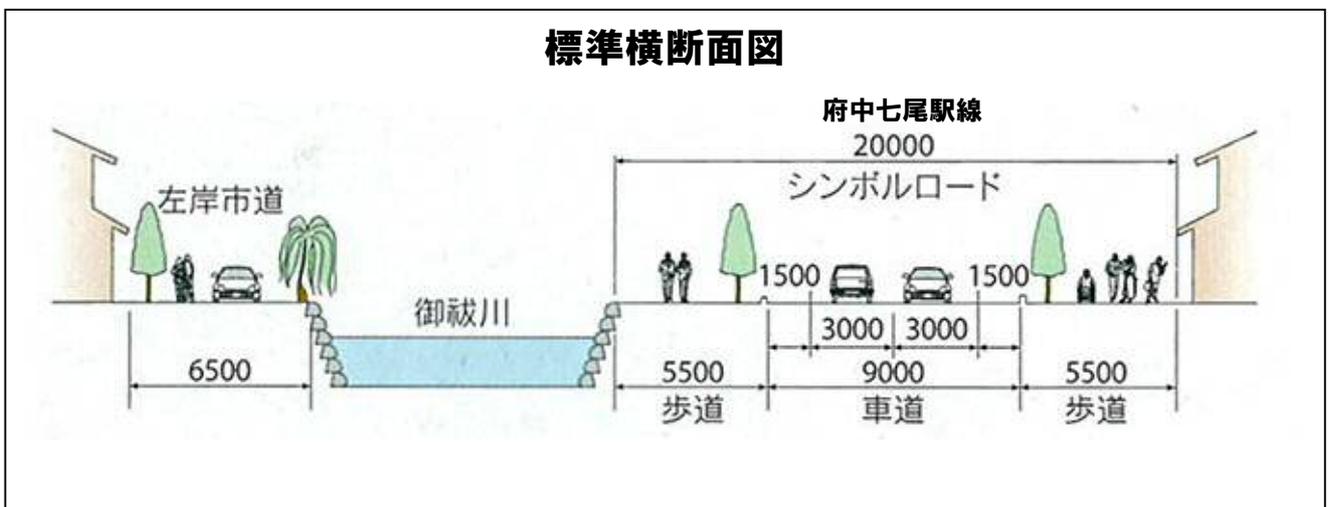
歩行者の安全確保と賑わい空間創出に寄与するため、沿道アクセス性を高める停車帯、ゆとりある歩道空間、無電柱化による街なみ景観の向上、街路樹による緑化など、ゆとりと潤いのある街路空間整備を実施した。

「明るい和風の港町」をコンセプトに事業を進めるとともに、重要無形民俗文化財に指定されている「青柏祭の曳山行事」では日本一の大きさの「でか山」が練り歩くため、通常より高い電柱が設置されていた通りを無電柱化するなど、七尾らしい街路空間を創出した。

# 事業位置図

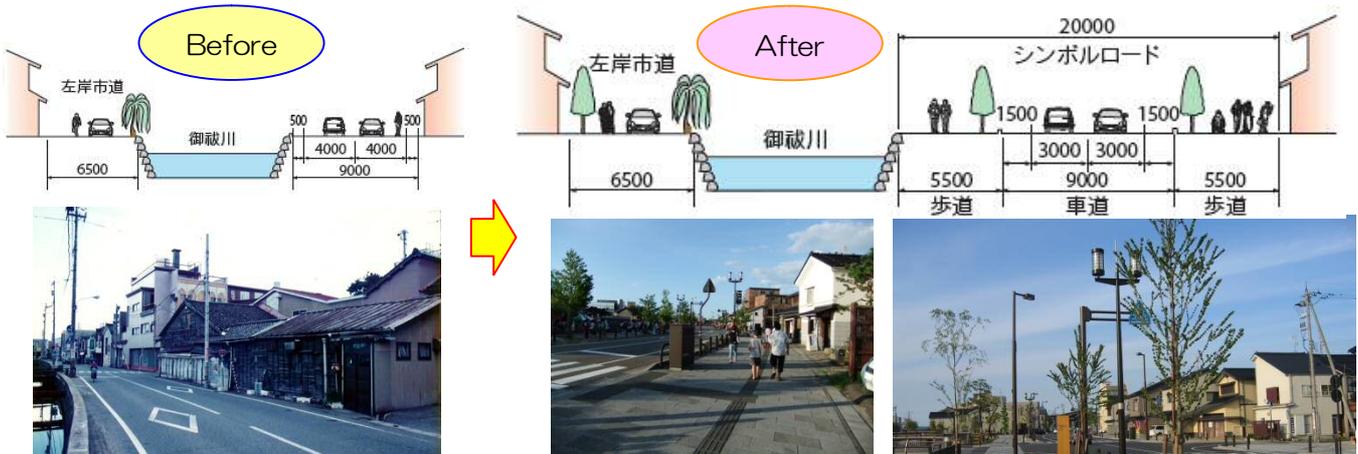


## 全体図(平面図・側面図・横断面図)



# 府中七尾駅線の整備効果アピール資料

## ●歩行空間と円滑な交通の確保



## ●街なみ景観の向上

無電柱化の実施により  
街なみ景観の向上と賑わいの創出



ガス灯をイメージした街路灯  
←青柏祭の様子(H23)



街路樹  
「かおり」をテーマに樹種を選定  
ツリーサークルをベンチに活用



誘導サインの設置

### 街並み景観事業

・景観ルールに基づく建替え

第1期区間テーマ：「明るい和風の港町」

第2期区間テーマ：「七尾らしい和風と洋風が混在



第7期区間



第2期区間

## ●住民の新たな活動

### ①沿道緑化の取り組み

#### ■活動趣旨

花と緑で沿道を彩り、美しい景観をつくろう！

#### ■活動内容

H22.7に沿道住民が「御祓川大通りを花と緑で彩り隊」を設立し、沿道の花植え活動を精力的に実施している。

#### ■プランター数



### ②道路の愛称募集事業

#### ■活動趣旨

愛称募集により沿道の活性化につなげよう！

#### ■活動内容

H21.10～H22.3に沿道住民が「ネーミング部会」を設立し、道路に親しみを持ってもらいつつ、沿道の活性化につなげようと、七尾市内外から道路の愛称を募集し、「御祓川大通り」の愛称を決定した。

#### ■愛称の道標の設置



### ③街路空間を活かしたイベント

#### ■活動趣旨

街路空間を活かしたイベントにより沿道を盛り上げよう！

#### ■活動内容

周辺住民が、整備された街路空間を活かして沿道の活性化につながるイベントを開催している。

○能路市場（のじ・まーけつと）

毎月、整備された空間で、地物の野菜や手作り品などを販売する市を開催。

○御祓川まつり

毎年夏に、御祓川の浄化活動を進める市民団体が、川沿いにろうそくを設置し、川の浄化を祈

# 事業前写真



事業前写真1  
(平成6年10月撮影)



事業前写真2  
(平成6年10月撮影)



事業前写真3  
(平成6年10月撮影)

# 事業後写真



事業後写真1  
(平成22年10月撮影)



事業後写真2  
(平成23年5月撮影)



事業後写真3  
(平成23年1月撮影)



事業後写真4  
(平成23年2月撮影)



事業後写真5  
(平成23年6月撮影)



事業後写真6  
(平成23年7月撮影)